

医療法人 洗心会

荒尾こころの郷病院

2022

令和4年度
年 報



フォトコンテスト入賞作品
「 姫金魚草と池 」 西智子

医療法人 洗心会

荒尾こころの郷病院年報

2022(令和4)年度

目 次

はじめに	病院長 王丸 道夫	1
I. 病院概要		3
i. 病院理念		
ii. 概要		
iii. 沿革		
iv. 院内委員会一覧		
v. 院内会議一覧		
II. 統計		13
III. 研修・研究報告		17
i. 研修参加実績		
ii. 院内研修実績		
iii. 学会研究発表実績・院内学会実績		
iv. 実習生受け入れ実績		
IV. 部署紹介		23
V. 活動報告		35
i. 認知症疾患医療センター		
ii. グループホーム「わたぼうし」		
iii. アルコール教室		
iv. 家族会会議		
v. 行事食		
vi. レクリエーション活動		
VI. 新入職員紹介		43

はじめに

病 院 長 王 丸 道 夫



平素より当院の地域医療連携にご協力を賜り、こころより感謝申し上げます。

2019年に世界で初めてコロナウイルスの感染者が報告され、また、我が国においても、2020年に感染者が確認されて以来、瞬く間に全国へと感染が拡大し、以後、3年以上もの長い間目に見えないウイルスとの戦いを強いられました。

当院でも2022年度に院内でコロナウイルスのクラスターが2度発生しましたが、職員皆さまのご努力、及び地域の皆様のご協力もあり、何とか乗り切ることが出来ました。改めてお礼申し上げます。

コロナ対応等で大変な中ではありましたが、認知症在宅ケアのひとつとして以前より計画していた認知症デイケアを2023年5月より開始することが出来ました。名称は「地域と病院とそのご家族さまとの懸け橋になりたい」、という意味をこめて『にじの郷』にしました。

今回の認知症デイケア開設により、認知症の早期診断・早期対応を目的とした認知症疾患医療センター、初期集中支援チーム事業などの委託事業、認知症の方の在宅支援として認知症訪問看護、今回開設した認知症デイケア、入院が必要な場合に対応する認知症治療病棟など、当院の地域の役割である認知症ケアを充実させることが出来ました。

引続き地域の皆様が認知症になられた場合もご本人様、ご家族様がこの地域で安心して過ごしていただけるよう、認知症に関する診療体制の更なる強化を図って参ります。

今年も当院の歩みを皆様に幅広く知っていただく機会とするために、年報を発刊することとなりました。一年、一年を振り返りながら、地域における将来の医療提供のあり方を模索していきたいと考えております。

今後とも、当院は地域の皆様が安心して過ごしていただけるように、引続き当院の理念である『思いやり医療』『トータルケア』『チーム医療』の三本柱をもとに、職員一同、皆様からの更なる信頼を得ることが出来るよう、すべての人の『こころ』の健康の維持・増進に働きかけられる病院をめざして参りたいと思います。引続きご支援、ご指導宜しくお願い致します。





フォトコンテスト入賞作品
「 夜空に輝くシャボン玉 」

I. 病院概要

病院理念

1. 思いやり医療

常に思いやりのことを忘れず、患者様中心の医療を行います。

2. トータルケア

地域・家庭・病院が一体となって、総合的で一貫したケアを行います。

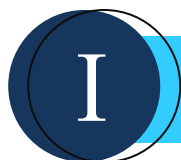
3. チーム医療

医療と保健・福祉が連携して、チーム医療を行います。

基本方針

私たちは安全で信頼される医療を根本に、上記の3つの理念を柱として、
人にやさしい病院づくりと、精神科医療サービスを提供する機関として、
地域社会に開かれた病院づくりを目指しています。





I 病院概要

名 称	医療法人 洗心会 荒尾こころの郷病院
所在地	〒864-0041 熊本県荒尾市荒尾 1992 番地
理事長	熊本 孝司
病院長	王丸 道夫
診療科目	精神科・心療内科・内科・歯科
診察時間	診療時間 9:00～12:30 13:30～17:00 受付時間 8:30～12:00 13:00～16:00 ※新規の受診に際しましては予約制となっております
休診日	土・日、祝日 正月（12/30～1/3）

荒尾こころの郷病院 病床数 272 床

届出施設基準

- ・ 精神病棟入院基本料 15:1
看護補助加算 2 50:1
看護配置加算（看護師 70%以上配置）
重度認知症加算
→[南 1 病棟 60 床 ・ 5 病棟 54 床]
- ・ 精神療養病棟入院料
退院調整加算
重症者加算 1
→[南 2 病棟 56 床]
- ・ 認知症治療病棟入院料 1（認知症治療病棟 1 に個室 12 床あり）
退院調整加算
認知症夜間対応加算
→[西 1 病棟 52 床 ・ 西 2 病棟 50 床]
- ・ 救急医療管理加算
- ・ 医療保護入院等診断料
- ・ 医療安全対策加算 1（医療安全管理者専従配置）
- ・ 医療安全対策地域連携加算 1
- ・ 患者サポート体制充実加算
- ・ 入院時食事療養（1）
- ・ 認知症専門診断管理料
- ・ 精神科訪問看護
- ・ 精神科デイ・ケア（大規模）
- ・ 精神科デイ・ナイト・ケア
- ・ こころの連携指導料（Ⅱ）
- ・ 精神科応急入院施設管理加算
- ・ 精神科身体合併症管理加算
- ・ 後発医薬品使用体制加算
- ・ 診療録管理体制加算 2
- ・ 薬剤管理指導料
- ・ 精神科作業療法
- ・ 精神科ショート・ケア（大規模）
- ・ 臨床研修病院入院診療加算（協力型）
- ・ 感染対策向上加算 3（連携強化加算）

1. 荒尾こころの郷病院の使命

私たちは、組織体として医の倫理に基づき、精神障害者の医療、福祉ならびに保護を行い、社会復帰を促進します。

2. 精神科病院の倫理

私たちは、奉仕の精神をもって、自己の技能と良心を医療に捧げるとともに、人間愛をもって、患者様ならびにそのご家族に接します。

3. 人権尊重と守秘義務

私たちは、とくに患者の基本的人権を尊重するとともに、守秘義務についても厳重に守ります。

4. 生涯研修

当院に勤務するすべての従事者は、医学的知識向上のため、たゆみなき研修に励みます。

5. 地域医療

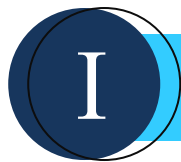
荒尾こころの郷病院職員は地域における責務を認識し、その地域の精神医療のみならず、精神保健福祉活動にも積極的に参加します。

6. 病院管理と運営

病院管理運営は、あくまでも医師が責任をもって、医学的良心を堅持し、営利のみを目的とした医療は厳に慎みます。

荒尾こころの郷病院 職員の3つの誓い

- ・ ご利用者に喜んでいただける「こころのケア」を提供し、あらゆる患者様の権利を尊重していくこと
- ・ 患者様のご健康の回復を願い、笑顔で接すること
- ・ 健全なケア提供が継続できるように、病院全体を明るく、健康的に運営していくこと



患者さまの権利と責任

患者さまの権利

良質な医療を受ける権利

患者さまは、どなたでも平等に良質な医療を受ける権利があります。

選択の自由の権利

患者さまは、医療機関を自由に選択・変更する権利と、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。

自己決定の権利

患者さまは、十分な説明と情報提供を受けた上で、治療方法などを自らの意思で選択・拒否する権利があります。

説明を受ける権利

患者さまは、病気の内容やその治療・検査などについて、分かりやすい言葉や方法で説明を受ける権利があります。

情報の開示を求める権利

患者さまは、自分の診療記録の開示を求める権利があります。

プライバシーの保護と秘密を保持される権利

患者さまは、病院内でのプライバシーを守られる権利があり、診療の過程で得られた個人情報や医療上の秘密を厳守される権利があります。

尊厳を得る権利

患者さまは、いかなる時にも人格的に尊厳を得る権利があります。

患者さまの責任

- ・治療を受けられる患者さまとして、正確なご自身の精神的・身体的・社会的な情報を医師に伝えていただく責任があります。
- ・患者さまご自身が医療へ参加していただく責任があります。
- ・他の患者さまの診療に支障を与えない配慮をしていただく責任があります。



I 荒尾こころの郷病院のあゆみ

年	月	おもな出来事
昭和 35	4	法人設立
昭和 43	7	医療法人 洗心会 荒尾保養院開設 鉄筋 3 階建て本館 124 床 診療科目: 精神科・神経科
昭和 48	6	本館増築(増床) 272 床
平成 4	2	5 病棟増築
平成 5	9	入院時食事療養(Ⅰ)開始
平成 6		訪問看護開始
平成 7	8	精神科作業療法開始
平成 10	1	南病棟増築 1 階 老人性痴呆疾患療養病棟 A 南 1 病棟 60 床 2 階 精神療養病棟 A 南 2 病棟 56 床を開設 30 周年誌「ふれあい」発行
平成 12	3	南 1 病棟申請 60 床のうち 36 床の部分について介護療養型医療施設として指定
	4	薬剤管理指導料開始
	8	精神科デイ・ケア(大規模)開始
平成 13	4	精神科救急医療施設指定
平成 16	5	褥瘡患者管理加算開始
	7	医療保護入院等診療料開始
平成 17	9	南 1 病棟 介護療養型医療施設(36 床)指定辞退 老人性認知症疾患療養病棟 1 へ変更 (病床数変更 24 床→60 床)
平成 18	4	栄養管理実施加算開始 精神科ショート・ケア(大規模)開始 精神一般病棟 4 棟 216 床 (南 1 病棟 60 床 2 病棟 57 床 3 病棟 45 床 5 病棟 54 床)
	8	応急入院指定病院として指定
	12	特定病院及び特定医師の認定
平成 19	7	【荒尾こころの郷病院】に改称 診療科目: 精神科・神経科・内科・心療内科

年	月	おもな出来事
平成 19	8	管理棟・西病棟・給食室増築
	9	老人性認知症疾患治療病棟 1 102 床 （西 1 病棟 52 床 西 2 病棟 50 床） 精神一般病棟 2 棟 114 床 （南 1 病棟 60 床 5 病棟 54 床） 歯科開設 診療科目追加
	10	精神科デイ・ケア、精神科作業療法室改築
平成 20	4	医療安全対策加算 1 開始 精神科身体合併症管理加算開始 精神科デイ・ナイト・ケア開始(週 1 日)
平成 21	6	精神科デイ・ナイト・ケア週 3 日へ変更
平成 22	4	救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算開始 後発医療品使用体制加算開始
平成 23	4	熊本県地域拠点型認知症疾患医療センター認定
	5	認知症専門診断管理料開始 グループホームわたぼうし開設
	6	認知症治療病棟 退院調整加算開始
	8	(財) 日本医療機能評価機構認定 Ver.6
平成 24	4	救急搬送患者地域連携受入加算開始
	6	患者サポート体制充実加算開始
平成 25	8	認知症初期集中支援チーム設置促進事業を荒尾市から受託
平成 29	10	(財) 日本医療機能評価機構認定 3rdG Ver.1.0
平成 30	4	王丸道夫病院長 瑞宝小綬章受賞
	9	診療録管理体制加算 2 開始
	12	50 周年誌発行
令和 2	9	認知症夜間対応加算開始
令和 3	6	(財) 日本医療機能評価機構認定 3rdG Ver.2.0
令和 4	8	感染対策向上加算 3 開始



院内委員会一覧

委員会名	委員長	会議日時	
医療安全管理委員会	王丸	毎月第3月曜(ラウンド)	13:30～
C V P P P		毎月第4火曜(会議)	13:30～
転倒転落防止対策チーム		毎月第4月曜(ラウンド)	15:30～
院内感染委員会	五十嵐	毎月第2水曜	15:00～
N S T 委員会	松山	毎月第4水曜	13:30～
褥瘡対策委員会	松山	毎月第4水曜	14:00～
摂食機能委員会	松山	奇数月第3水曜	13:30～
栄養管理委員会		6・9・12・3月第4水曜	13:30～
診療情報管理委員会	王丸	毎月第4火曜	医安終了後
I T 情報管理委員会	王丸	5・9・1月第1木曜	16:00～
個人情報保護委員会			
行動制限最小化委員会	金丸	毎月第2火曜	15:30～
薬事委員会	清水	毎月第4火曜	医安終了後
教育委員会	五十嵐	毎月第1火曜	15:30～
レクリエーション委員会	前田	毎月第2月曜	15:30～
接遇委員会	前原	毎月第2木曜	16:00～
防火防災委員会	廣瀬	毎月第1月曜	13:30～
医療ガス安全管理委員会		随時	
退院推進委員会	辰元	毎月第3火曜	15:30～
広報委員会	大淵	毎月第4火曜	16:00～
労働安全衛生委員会 (ハラスメント委員会)	廣瀬	毎月第4火曜	医安終了後
職場のメンタルヘルス事業	五十嵐	随時	
倫理委員会	王丸	随時	
患者サポート体制充実対策委員会	王丸	随時	
認知症対策委員会	石川	毎月第3火曜	13:30～
寝具管理委員会	田代	毎月第4水曜	15:00～
看護基準手順会議	佐藤	毎月第1木曜	13:30～
グループホーム委員会	垣内	毎月第4木曜	16:00～
電子カルテ準備委員会	五十嵐	随時	16:00～
病棟クラーク会議	黒木	2・6・10月	14:00～
重度認知症デイケア委員会	石川	第1・3木曜	16:00～



院内会議一覧

会議名	目的	担当	会議日時
四役会	病院内で生じた課題に対し検討を行い、病院全体の運営上の意思決定機関とする	王丸	毎月第1火曜 13:00～
管理運営会議	理事会・院長会の報告 現在・将来に向けての問題点や検討事項 返戻報告・検討	王丸	4・7・10・1月 第2火曜 13:30～
医局会議	チーム医療の充実／各部門より検討・報告	王丸	毎月第2火曜日 13:00～
事務連絡会議 購買委員会	諸問題の検討・解決	廣瀬	毎月第1水曜 11:00～
看護職員の業務分担 推進会議	看護職員の負担軽減及び処遇改善を図る	古林	4月 管理運営会議終了後
師長・主任合同会議	役職としての個々の役割を理解し、職務を果たす 医療情勢の進歩をいち早くキャッチし自己研鑽する	古林	毎月第4金曜 15:30～
師長会議	看護運営全般について検討	前原	毎月第2金曜 15:30～
主任会議	看護業務改善・コスト管理 マニュアル作成・検討	坂上	毎月第3金曜 13:30～
ケア会議	ケアに関する検討・ケアマニュアル作成	田畑	毎月第3水曜 16:00～
家族会会議	患者家族と協力して看護の充実を図り、お互いの親睦を図る	内田	毎月第2火曜 15:30～
互助会会議	融和共済を図り、相互福祉の精神により、よりよき職域の建設に努める	入江	随時
認知症初期集中 チーム員会議	支援者の方針検討	松浦	毎月第3火曜 14:00～



フォトコンテスト入賞作品
「ラストラン」

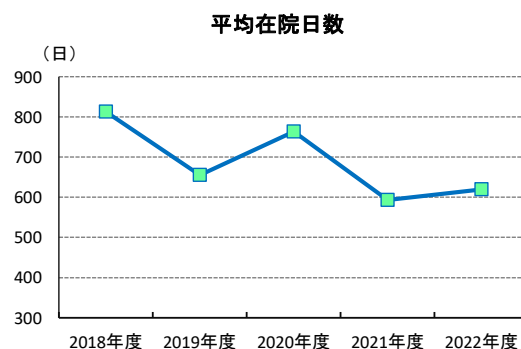
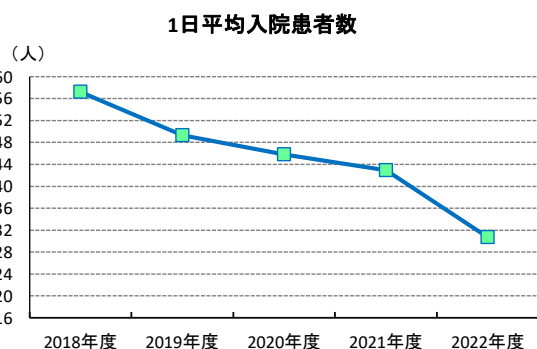
Ⅱ. 統計

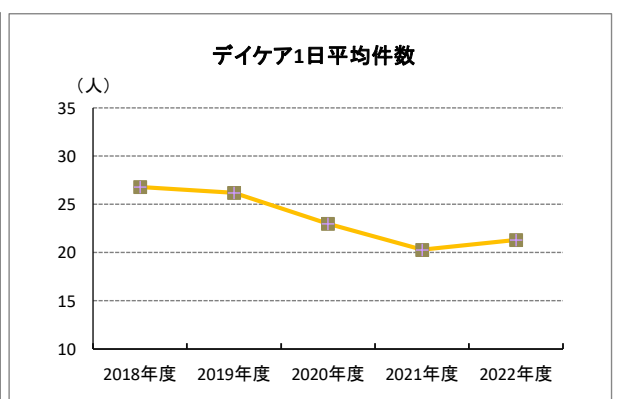
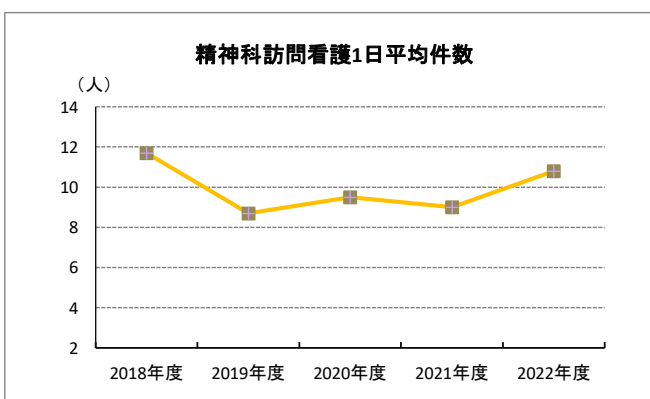
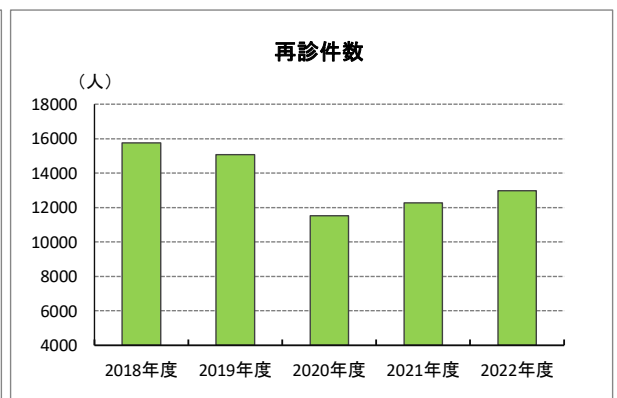
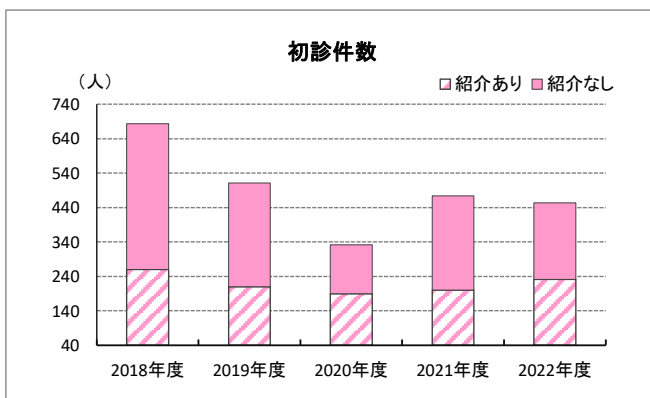
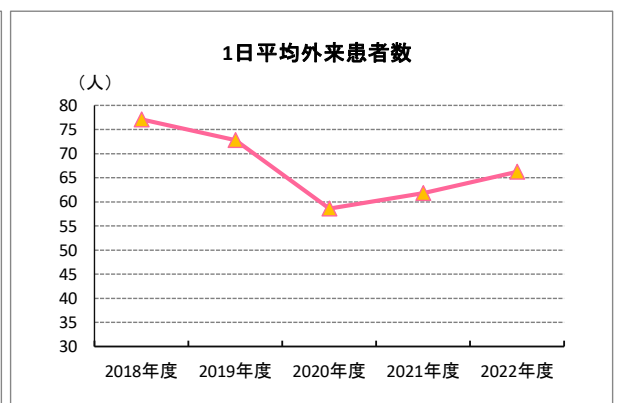
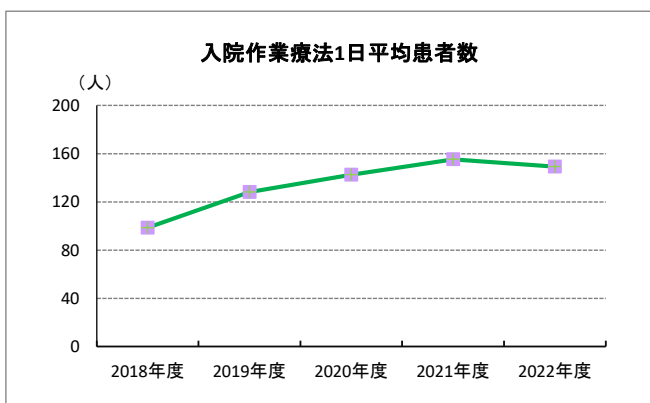
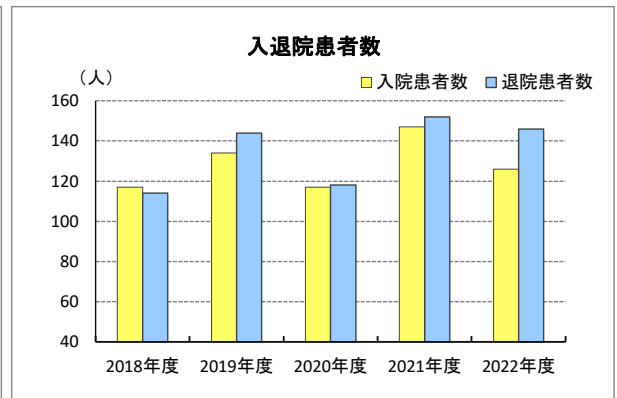
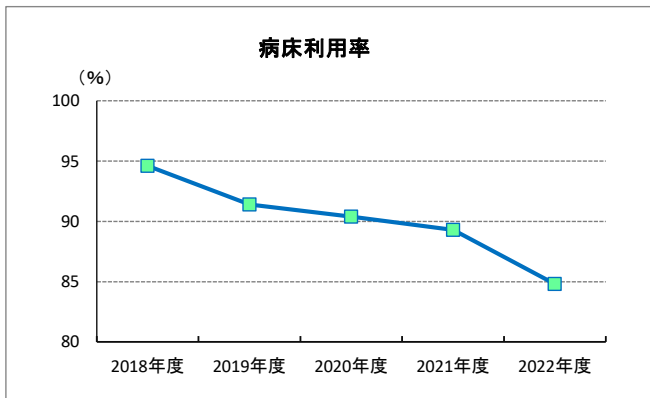
II

患者状況および診療件数

		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
入院患者情報	1日平均入院患者数	257.2	249.3	245.8	242.9	230.7
	平均在院日数	812.8	654.9	763.7	593.2	619.4
	病床利用率(%)	94.6	91.4	90.4	89.3	84.8
	入院患者数	117	134	117	147	126
	退院患者数	114	144	118	152	146
	入院作業療法1日平均件数	98.6	128.1	142.5	155.2	149.2
外来患者情報	1日平均外来患者数	77.1	72.8	58.6	61.8	66.2
	初診件数	683	511	332	474	454
	(うち紹介数)	260	210	190	200	231
	再診件数	15,755	15,077	11,523	12,277	12,983
	精神科訪問看護1日平均件数 (認知症訪問看護含む)	11.7	8.7	9.5	9.0	10.8
	デイケア1日平均件数 (ナイトケア・ショートケア含む)	26.8	26.2	23.0	20.3	21.3

※認知症訪問看護H30年度3月～開始







フォトコンテスト作品
「 黄色の絨毯 」



フォトコンテスト作品
「 ちらっ 」

Ⅲ. 研修・研究報告

医局 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
第118回日本精神神経学会学術総会	6月16日～18日	Web	垣内
第58回 日本医学放射線学会秋季大会	9月2日～10月31日	Web	宮尾
日本放射線医会 JCRミッドサマーセミナー	7月16日～17日	Web	宮尾
第11回認知症予防学会学術集会	10月11日	Web	五十嵐
精神保健指定医研修会	10月25日	Web	王丸
第37回日本老年精神医学会	11月25日～27日	東京	五十嵐

看護部 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	6月9日	熊本	坂上
応急手当普及員再講習会	6月24日	玉名	前田
日精看熊本支部看護研究論文発表会	9月10日	Web	池松・林・中島和
日精看「中堅ナースに必要な診療報酬の基礎知識」	9月18日	Web	奥・立川
日精看「人材の育成と活用」	9月1日～2月15日	Web	鹿川・入江・坂上
熊本県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者基礎研修会	9月2日	熊本	水島
熊本県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者基礎研修会	12月22日	玉名	水島
厚生労働省令和4年度院内感染対策講習会	11月1日～2月26日	Web	鹿川
日精看「感染対策の基礎」	12月15日・2月18日	Web	成清・畑田
日精看「ストレングスモデルを活用した精神科看護過程」	1月16日～18日	Web	高村
日精看「精神科に多い事故と医療安全対策」	2月14日	Web	向江
日精看「精神科における身体合併症の看護」	2月11日・3月9日	Web	幸野・松本公
日精看「認知症疾患の理解とカンファードブルケア」	2月12日	Web	磯野
病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修	2月25日	Web	山本奈・林
日精看「行動制限最小化に向けた看護の実践」	3月4日	Web	堀
日精看「向精神薬の基礎知識」	3月6日	Web	平野
日精看「看護研究」	3月10日	Web	木村聡

認知症疾患センター 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
第23回 一般社団法人 日本認知症ケア学会	6月18日～10月31日	Web	井上
第37回 日本老年精神医学会	11月25日～27日	東京	宗(ポスター発表)
第10回 認知症疾患医療センター全国研修会 高知大会	1月10日	Web	宗・井上・嶋田

臨床検査室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
令和4年度 熊本県臨床検査精度管理研修会(WEB研修)	2月5日	熊本	田中

作業療法室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
全国リハビリテーション学校協会 臨床実習指導者講習会	10月15日～16日	Web	前田・前川
リカバリーフォーラム2022	10月29日～30日	Web	飛鷹
第58回熊本県精神保健福祉大会	10月21日	熊本	大淵

医療相談室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
熊本県サービス管理責任者実践研修(令和3年度事業分)	4月19日～20日	熊本	松隈(ファシリテーター)
熊本県サービス管理責任者実践研修(令和3年度事業分)	4月28日	熊本	松隈(ファシリテーター)
熊本県精神科協会コ・メディカル部会(総会・研修会)	7月4日	Web	松隈・内田 野口・丸山
熊本県サービス管理責任者更新研修	7月23日	Web	松隈
精神保健福祉士実習指導者講習会	8月17日	Web	野口
熊本県相談支援事業者初任者研修	8月18日～19日	Web	野口
精神保健福祉士実習指導者講習会	8月24日	Web	野口
熊本県地域精神保健福祉医療担当者研修会	8月30日	熊本	牛島
熊本県精神障がい者家族大会	9月21日	熊本	内田
自死遺族支援者研修	10月7日	熊本	内田
精神科救急情報センター相談員研修	10月17日	熊本	江口
災害後のこころのケア研修会(PFA研修)	12月1日	熊本	内田
佐賀県サービス管理責任者基礎研修	1月24日	Web	野口
熊本県精神科協会コ・メディカル部会(研修会)	2月2日	Web	江口・内田 野口・牛島
引きこもり理解のための講演会	2月23日～24日	熊本	内田

臨床心理室 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
在宅ネットあらお事例検討会	4月6日	Web	猿渡・高村・大城
熊精協コ・メディカル部会研修会	7月4日	Web	猿渡
熊本県認知症疾患医療センター事例検討会	7月23日	Web	宮野・高村
熊本県認知症疾患医療センター事例検討会	9月3日	Web	高村
荒尾市虐待防止等対策地域協議会研修会	11月15日	Web	猿渡
職場のメンタルヘルス研修会	12月13日	熊本	大城
地域拠点型認知症疾患医療センター事例検討会	1月24日	Web	高村
地域拠点型認知症疾患医療センター事例検討会	1月31日	Web	高村
熊精協コ・メディカル部会研修会	2月2日	Web	高村・大城
若年性認知症受入促進研修事業・福祉的就労支援事業 合同研修会	3月4日	荒尾	高村
熊本県認知症疾患医療センター事例検討会	3月11日	熊本	宮野・大城

事務部 研修参加実績

研修会・学会名	開催日	場所	参加者
令和5年3月新規学校卒業生対象求人説明会	5月23日	玉名	廣瀬
安全管理講習	6月16日	玉名	森藤
有明地域災害医療救護提供体制研修会	6月22日	玉名	原口・藤田
安全運転管理者講習会(熊本公安委員会主催)	8月31日	Web	廣瀬
久留米大学関連医療施設協議会	2月24日	Web	廣瀬
令和4年度有明地域災害医療対策協議会	2月27日	Web	廣瀬

院内研究発表実績

研修会	開催日	演題	発表者
外部報告会	視聴期間 11月1日～30日	荒尾市・有明圏域における認知症高齢者 地域包括ケアシステムの構築 ～当院の役割として期待されること～	医局 石川智久 副病院長 センター長
令和4年度 第37回 院内看護、 コ・メディカル 研究発表会 (大会議室)	令和5年 3月28日 視聴期間 4月5日～5月21日	認知症高齢者の食事介助支援に 対する多職種共通教育プログラムの検討	西2病棟 浅名理世
		精神科身体合併症病棟における 看取りケアに関するカンファレンスの効果	5病棟 平田結子
		認知症病棟職員に対する腰痛体操の 強化における心身への効果	西1病棟 岩村奈美
		バウムテストの各指標と認知機能低下との関連	臨床心理室 高村真穂
		精神科閉鎖病棟における元気回復行動 プラン(WRAP)を活用した看護介入の効果 ～リカバリーとメンタルヘルスの比較～	南1病棟 松本公正
		「アリピプラゾール」と「リスペリドン」の併用 ～「アリピプラゾール」と「リスペリドン」併用 における診療報酬の減点事例の考察～	薬局 倉八寛之
		(公社)精神保健福祉士協会が推奨する キャリアラダー実践を通じた 専門職としてのキャリア形成について ～さくらセットを用いて～	医療相談室 野口翔太
		精神科療養病棟における 退院支援システムの作成	南2病棟 木村聡美
		【特別演題】 新型コロナウイルス感染症治療薬ラゲブリオ (モルヌピラビル)使用による有熱期間の検討	医局 五十嵐英哉 副病院長

院外研究発表実績

学会	開催日	演題	発表者
日本精神科看護協会	9月17日	認知症高齢者における浮腫および 転倒リスクに対する入床介助の効果	西1病棟 池松康代
九州精神医療学会	11月24日～25日	精神科病棟における幻覚、妄想のある 患者に対するWellness Recovery Action Planを 活用した看護介入の効果	南1病棟 平野佑
		体感幻覚による抑うつおよび活動性の低下が ある患者に対するリラクセーションの効果	南2病棟 内苑郁子

看護部門院内研修実績

研修コース名	開催日	対象者	内容
集合研修 (部署にて開催)	4月～5月	看護職 介護職	①令和3年度部署目標把握(達成発表会) ②令和4年度目標管理シート作成
看護補助者研修	7月～3月	看護補助者	①医療制度・看護補助業務・守秘・個人情報等 ②基礎知識・技術・医療安全・感染防止等 ③ポジショニング ④精神保健福祉法における看護補助者の役割
看護補助者との 協働に関する研修	9月～3月	看護職	看護職向け看護補助者との協働に関する研修

令和4年度院内研修実績

研修会名	開催日	対象者
院内看護、コ・メディカル 研究発表会	令和5年3月28日 (視聴4月5日～5月21日)	全職員
新人職員研修	5月31日 11月2日	新入職員
行動制限最小化委員会	9月1日～30日 3月13日～18日	全職員
院内感染対策委員会	8月15日～29日 3月13日～26日	
医療安全対策委員会	8月1日～14日 3月1日～21日	
個人情報保護委員会	8月1日～31日	
接遇委員会	10月3日～31日	
一般救急研修	5月9日～22日	
外部報告会	11月1日～30日	
認知症研修	11月28日～12月16日	
精神保健福祉法研修	2月10日～28日	
気分障害研修	9月15日～10月15日	
統合失調症	2月8日～27日	

看護部門 実習受け入れ実績

学校名	実習内容	人数	期間
九州看護福祉大学	精神看護学実習	8名	12月5日 ～ 15日
九州看護福祉大学	統合実習	3名	6月27日 ～ 30日
九州看護福祉大学	統合実習	3名	7月4日 ～ 7日

リハビリテーション科作業療法室 実習受け入れ実績

学校名	実習内容	人数	期間
駅前看護リハビリテーション学院	臨床実習	1名	4月12日 ～ 6月12日

医療相談室 実習受け入れ実績

学校名	実習内容	人数	期間
熊本学園大学	臨床実習	1名	9月5日 ～ 29日



フォトコンテスト作品
「私の好きなもの」



フォトコンテスト作品
「イルミネーション」

IV. 部署紹介

IV

部署紹介

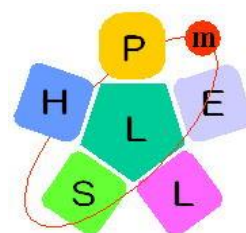
当院には様々な部署があり、患者様やご家族をトータル的にサポートするシステム作りに取り組んでいます。

医療安全管理室

専従の医療安全管理者を配置し、医療の質を管理することにより、療養中の患者様の安全確保に努めております。

このほかにも、医薬品の安全管理（副作用情報の収集）や、院内感染対策と感染症の流行情報の把握、医療機器の保守管理と安全使用についての情報収集を行っています。また、院内で発生したヒヤットとした事例を収集しており、その数は年間 1,000～1,500 件程あり、その分析により重大事故に対する予防措置を講じています。

具体策の一例としては、転倒・転落のリスクが高い方に衝撃吸収マットや離床センサーを活用し、転倒・転落による骨折事故発生の軽減に努力しております。このほかにも患者様が安心して療養に専念できる環境について、定期的に担当者が院内を巡回し、院内での重大事故及び感染発症ゼロをめざして取り組んでいます。私たちこころの郷病院職員は、これからも安心・安全な医療の提供に努力して参ります。ご不信な点がございましたら、いつでもご遠慮なくお声をかけてください。



薬局

薬局では、薬剤師・薬局助手 計 6 名で外来・入院患者様のお薬の調剤、服薬指導や外来患者様へのお薬の情報提供、患者様が持参されたお薬の鑑別および医薬品情報の収集などを行っています。

患者様に、より早く正確に、お薬と情報を提供できるように日々心がけています。お薬の事で、わからない事や飲みにくい事など、何かございましたら気軽にご相談ください。



なお、お薬手帳をお持ちの患者様は、
受付時にご提出をお願い致します。



外来

荒尾こころの郷病院では、認知症、うつ病や神経症などのストレス性障害、睡眠障害等、こころの病の患者様の困りごとや悩みなどの相談から始まり、個人に合った検査や治療を提供しています。

また、熊本県の地域拠点型認知症疾患医療センターに認定され、認知症疾患に関する鑑別診断や専門医療相談を行い、有明地域の認知症疾患のご本人・ご家族の生活がよりよく送れるよう一役を担っていきたいと思っています。

これからもかかりつけの先生方や施設事業者の方々、ご家族と連携を図りご本人様の生活が居心地よいものになるように尽力していきたいと考えています。

○新規の受診は、予約制となっておりますので診察日まで“すこし”時間がかかる場合がございます。予めお電話でお問い合わせください。相談員が事前に現在のご様子をお伺いし、担当のドクターと診察日を決定したうえでご連絡いたします。

○新型コロナウイルス感染対策を当院でも行なっております。安全な診察の為に、来院の際はご協力をお願いいたします。



事務部

私たち事務部は、総務課と医事課に分かれ、12名で業務に励んでいます。

総務課は、働きやすい職場作りを目指し、労働安全の徹底、設備管理、人事管理や勤怠表作成、経理財務管理等、職員のため縁の下の力持ちとして頑張っています。

医事課は、保険請求業務、患者さまの預り金管理や入院手続き等が主な仕事ですが、病院の顔として患者さま、ご家族さまに満足していただけるよう常に「目配り気配り心配り」を大切に日々努力しております。

これからも当院を選んで来院していただいたすべての皆さまに寄り添えるよう思いやりの心をもって対応してまいります。



南 1 病棟

南 1 病棟は急性期・慢性期の患者様に対応する部屋別の男女混合病棟です。症状が急激に現れる時期に幻覚や妄想があり、思考の混乱、異常な行動がみられる患者様が多くいらっしゃいます。薬物療法により徐々に改善され慢性期をむかえ社会生活に復帰できるようスタッフがチーム、または受けもち看護師が日々関わりをもって取り組んでいます。近年、患者の高齢化に伴い精神症状だけではなく内科的な病状をもたれている患者様も多く、慢性期となり入院が長期にわたる患者様もいらっしゃいます。病棟生活のなかで季節を感じられる病棟レクリエーションや、OT（作業療法）活動を通し、塗り絵、計算のプリントなどで脳に刺激をあたえ、また、ラジオ体操で体を動かすことにより ADL の低下を予防しています。患者様一人一人の声に耳を傾け、その人の心の支えとなるようなケアの提供を行っていきたいと思います。

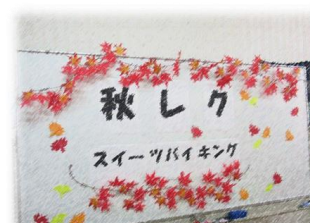


南 2 病棟

南 2 病棟は、精神療養病棟で男女混合の開放病棟です。

当病棟の患者様は、症状の安定された患者様や退院を目標とされる方、長期的に治療・療養の必要な方へ、OT（作業療法）・日常生活指導を行い、個人の能力に応じた日常生活の支援や様々な活動を提供しています。

季節に応じた病棟レクや、下肢筋力体操をメインにレインボークラブという運動クラブ、活動の充実を図るため新たな活動の計画、楽しみとなるようデリバリーのお弁当を頼み、食事会の開催など、地域にも目を向けた支援を可能な限り現在も取り入れています。今後も社会生活能力維持・向上、また日々、運動を行うことで健康に過ごせるようになるなど、その方に合った目的を患者様と一緒に見つけ、達成できるように他職種連携を図りながら取り組んでいきたいと思ひます。



5 病棟

5 病棟は平成 4 年に建築され、当院の中で最も古い建物で、精神一般病棟（閉鎖病棟）です。1 階が身体合併症治療病棟、2 階が男性の精神一般・PICU（保護室）を持つ、構造上において機能分化された病棟です。

急性期の患者様や慢性期の患者様、身体合併症の患者様が入院されていますので、ひとりひとりの治療方針を考慮しながら、患者様のご意向を大切に、個々に応じた療養環境の提供、看護、介護を行っております。また、患者様が 1 日も早くその人らしいライフステージを送れるように、病院理念を大切に、多職種・他部署と連携を図りながら、ケアの提供を行っています。



西 1 病棟

西 1 病棟は認知症治療病棟です。認知症の方は脳の機能障害により、さまざまな周辺症状から生活上の問題が生じてきて、認知症の方をはじめそのご家族も不安を抱えておられます。

私たち職員は、患者・ご家族様の不安が少しでも軽減できるようにチーム医療を発揮し、生活機能訓練・身体機能訓練、季節の行事や創作活動を通じて元気な体を作り、季節の移り変わりを感じる機会を持てるように心がけています。これからも病棟スタッフが他の職種と連携し、その方一人一人の人生が豊かに、そして素晴らしいものとなるよう、ふれあいを大事にしていきたいと思います。

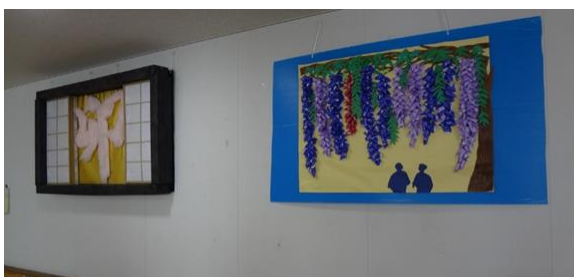
「私たちにできることは何か」を考えて、日々感染防止対策に取り組みながら、安心・安全な療養環境を提供できるよう努めてまいります。



西 2 病棟

西2病棟は認知症治療病棟です。生活機能回復訓練を行い、認知症に伴う行動・症状の軽減に努めています。また、患者様の喜びや生きがいを共有し、認知症に伴う行動（幻覚・妄想・夜間せん妄・徘徊・異食など）や症状を温かく見守り、高齢者に発生しやすい二次的合併症や事故の防止に努めています。生活機能訓練では、本人様の潜在能力を見つけ出し、日常生活の中でその力を発揮するための訓練や、生活能力を活性化することで、心身機能・認知機能の維持・向上と認知機能の低下を基盤とした不安や心身ストレスの軽減を図ります。生活機能回復訓練と並行して、精神科作業療法も実施しています。

集団活動は主に全身運動による身体機能の維持、他者交流や楽しみを得ることでの心の安定や自信の向上を目的として行います。



臨床心理室

臨床心理室では、心理検査やカウンセリングを通して、「こころ」のお悩みを抱えた方やご家族の皆様の問題解決のお手伝いをしています。様々なお悩みに寄り添って、一緒によりよい道を探していけたら幸いです。

当院での児童思春期外来は2024年の3月までで終了することとなりましたが、これからも心理師として多くの方々をサポート出来たらと考えています。

和気あいあいとした部署なので、ピンクとブルーの白衣を目印に、どうぞお気軽にお声かけ下さい。スタッフ一同お待ちしております。



栄養科

1日におよそ730食（デイケア食含む）のお食事を提供しています。患者さまおひとりおひとりの病状に合わせて、美味しく安心安全の食事が提供できるよう努めています。患者さまの嗜好やアレルギー食等にも可能な限り対応しています。

月に1～2回の行事食では、季節を感じていただけるような食事を提供しております。令和4年度には精神科デイケアの利用者の方を対象におやつとしてお茶娘による淹れたて八女茶と水ゼリーを提供するイベントを開催し、喜んでいただきました。

管理栄養士における栄養食事指導・栄養相談も実施しております。食事・栄養についてご質問がありましたら、お気軽にご相談ください。



認知症訪問看護

看護師1名と作業療法士1名の小さな部署です。荒尾市から委託を受けた認知症初期集中支援事業と、当院の外来患者さんのうち、高齢の方10名の精神科訪問看護を担当しています。独居の方も多く、体調や服薬だけでなく、空調管理や手続きの代行、買い物、通院支援など業務は多岐にわたっています。当院の受診も同行させていただく機会が多いのですが、道中の風景を患者さんや家族と一緒にみることも安心・安定につながっています。春先は当院正面玄関法面の芝桜や中庭の桜が壮観でした。



精神科訪問看護

精神科訪問看護は、患者様・ご家族の了承を得て、医師の指示で看護師・准看護師・作業療法士または精神保健福祉士の2名で生活の場にお邪魔させてもらっています。

訪問看護において車から降りて玄関先まで行くとドアが開いたときに私たちを待っていてくれるんだと感謝の気持ちで一杯です。些細なことでも悩んだり困ったりしたら、訪問看護にいつでも相談してください。一緒に考えて、悩んで解決していきましょう。訪問看護についてご質問・ご相談がありましたら遠慮なくお声かけください。



医療相談室・地域連携医療相談室

私たち精神保健福祉士は、荒尾こころの郷病院にかかわる方々が穏やかな生活を送ることができるよう、暮らしの場面でのいろいろなお話を聞かせていただいています。

受診・入院相談から退院後の生活、各種福祉制度の紹介、経済的な問題など、ご心配なことがありましたら、お一人で抱え込まず、私たちにご相談ください。医療機関、福祉施設、行政機関等と連携を行ない、安心して精神科医療を受けることができる環境を整えていきます。

話を聴くことが好きなメンバーばかりです。お声掛けくださると幸いです。



認知症疾患医療センター

認知症疾患医療センターでは電話や来院による、ご本人・ご家族・関係機関からの相談対応や、認知症疾患に関する鑑別診断、認知症に伴う行動心理症状に対する急性期治療、地域の保健医療・介護関係者への研修会開催等を行っています。

「最近物忘れが多くなった」「何か様子がおかしいかも…」など少しでもご心配な場合は、いつでもお気軽にご相談ください。



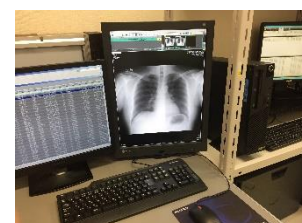
放射線室

放射線室では、検査内容を患者さん一人一人に合わせながら、適切な検査を行っております。X線を利用する一般撮影装置や、超音波（エコー）を利用する超音波診断装置、それらの画像を表示するCR画像診断システムを活用して、日々の画像診断検査に取り組んでいます。また当院隣にある同法人の荒尾中央病院にてCT検査も可能です。

診療放射線技師は各種画像検査において、患者さんの協力を得ながら、放射線被ばくを始めとする安全性に十分注意を払って撮影を行います。また、装置が正常に働くように整備や管理を行います。

今後もみなさんが安心して検査が受けられる環境を目指していきたいと思います。

画像関連・検査についてご質問ございましたら、お気軽にご相談ください。



検査室

検査室では臨床検査技師が血液・尿・便・心電図・心エコー・新型コロナウイルスなどの検査を対応しています。病気の予防や早期発見、治療効果の判定のお手伝いができるよう、機器の精度を保ち、迅速で正しい検査情報の提供を心掛けています。

検査のことで分からないことがありましたら、遠慮なくお声かけください。



精神科作業療法室

精神科作業療法とは；種々の精神疾患により生活に障害を持った方々に対し、個別あるいは他の人との関わりや、具体的・現実的な作業活動（遊び・創作的なものから日常生活に関するものまで）を利用し、精神機能の向上、対人関係の改善、作業能力の改善などを図り、その人にとってより良い生活が送れるように、指導・援助を行います。

集団について；

精神科作業療法では主に集団によるリハビリテーションを行います。その治療的因子を、以下に少しだけご説明致します。

1. 希望をもたらす；「何だかホッとする」「もう一度やれそう」と思えること
2. 普遍的体験；「自分ひとりじゃなかった」「大きな安心」という体験
3. 受容される体験；自分の存在そのままだけが受け入れられ、癒されて、自分を受け入れられる。そこから新たな生活へと歩き始められる。
4. 愛他的体験；自分が他人の役に立つ喜びが、自分自身を大切にする気持ちへつながる。
5. 情報の伝達；「そういう方法もあるのか」人が集まれば、多くの助言や情報が得られる。
6. 現実検討；「ああそうか」人は他者を物差しに自分を確かめる。自分に対する気づきは、他者の反応が鏡



などがあります。このような集団の治療的な因子を用いて、対象者の皆様へよりよいリハビリテーションを提供することが、私達、作業療法士の大きな目的の一つです。

精神科デイケア

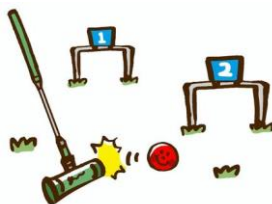
デイケアでは地域社会で生活されている方を対象に、活動を通して、人との交流や居場所を提供するとともに、安定し充実した在宅での生活が送れるように、趣味的な活動を取り入れたり、身体能力の維持向上を目的とした活動をしたり、集中して行うことで、精神的な安定や気分転換につながる活動を行うことで、生活の支援をしています。また、就労を希望される方への支援も行っています。

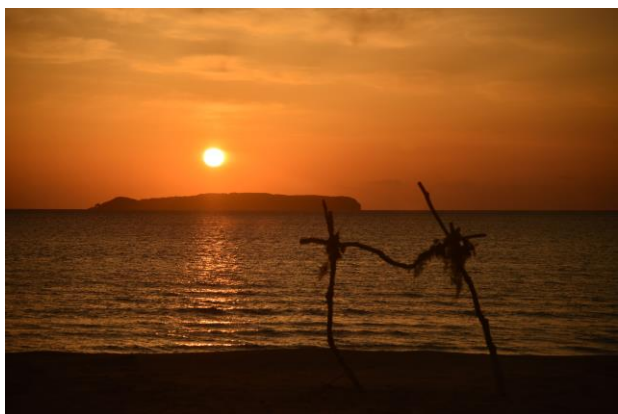
◎精神科デイケアの目的

- ・規則正しい生活リズムを身につける
- ・人との付き合い方を学び、仲間を作る
- ・社会的自立の準備を行う

プログラムの例；

- 1) デイケアファーム（園芸）；季節の野菜の種・苗植えから行い、収穫⇒試食までを行います。（大根・レタス・とうもろこし・きゅうり・トマト・さつまいも・豆類等）
- 2) スポーツ；ゲートボール・モルック・野球・ボッチャ等
- 3) 革細工；作品を作る喜びと使う喜びとプレゼントする喜びとあります。
- 4) イベント；ゲートボール大会、夏祭り、デリバリーの日、デイケア感謝祭など、楽しいイベントも実施しています。





フォトコンテスト作品
「 光の道 」



フォトコンテスト作品
「 大蛇山競演 」

V. 活動報告

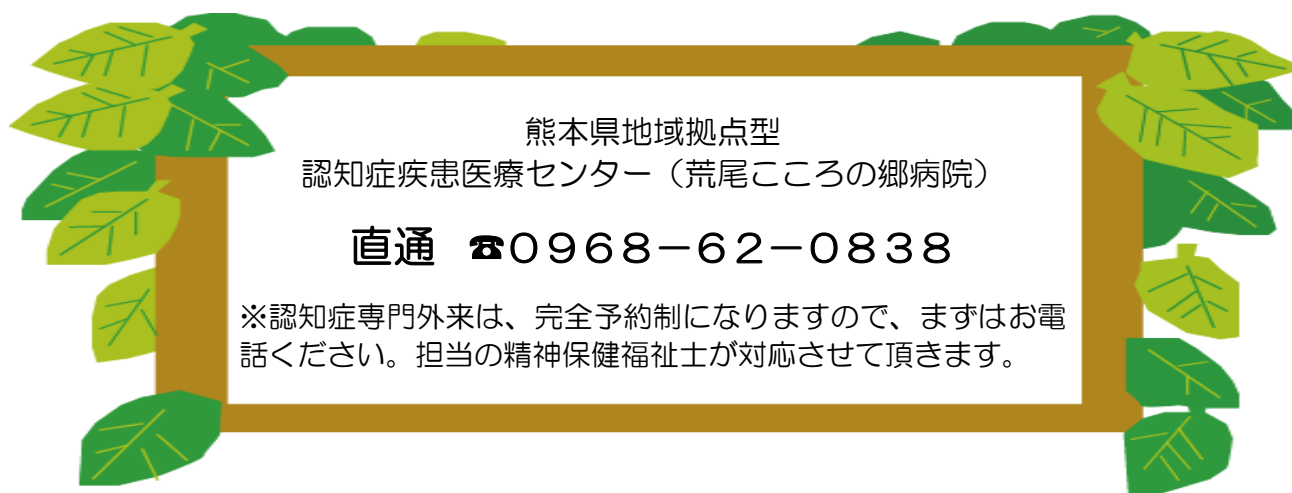


熊本県地域拠点型 認知症疾患医療センター

平成 23 年 4 月に熊本県の指定を受け、開設されました。

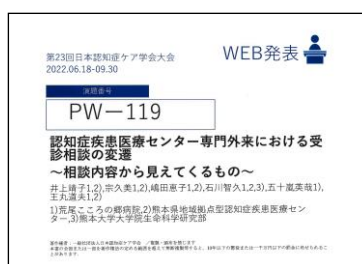
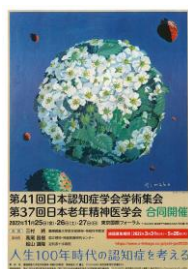
認知症の方やご家族のみなさんが住み慣れた地域で、安心して生活を送ることが出来るように行政や地域の医療機関、介護事業所等と連携を取りながら、ひとつひとつのケースに対応させて頂いています。

「最近、ちょっと様子が変わったな?」「もしかして認知症かな?」と少しでもご心配の方がおられましたら、お気軽に当センターへお電話ください。



令和4年度 活動内容

- ・地域拠点型認知症疾患医療センター 事例検討会 年2回 Web 開催
- ・日本老年精神医学会 ポスター発表（東京国際フォーラム）
- ・日本認知症ケア学会 Web 発表
- ・AMED 日本医療研究開発機構（認知症研究開発事業）
「大規模前向きコホートデータを基盤とした認知症のゲノム・脳画像研究」
研究協力
- ・地区座談会協力
- ・地域ケア会議等への参加
- ・若年性認知症福祉的就労支援事業 研修会 1回 Web・現地 開催



令和 5 年度も地域に対する認知症の普及啓発のため、Web 研修も活用しながら、各種研修会・事例検討会等を予定しております。
沢山の方々のご参加を心よりお待ちしております。



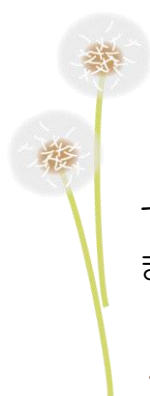
グループホーム「わたぼうし」

「わたぼうし」は、障害をかかえ地域生活に不安がある方や地域での自立した生活を目指している方などを支援する施設として、平成 23 年 6 月に開設しました。

落ち着いた明るい雰囲気で共同生活を送ることができるように、暖かい家庭をイメージした作りになっています。

利用者の方たちは、就労支援事業所やデイケアなどに通所して、それぞれの目標に向けて過ごしております。スタッフも毎日笑顔でそれを見送っています。

これからもよろしくお願いします。



「わたぼうし」の名称は、
“タンポポの綿毛のように地域に根付いていけるように”との願いを込めてつけました！



施設の概要

種 類	精神障がい者 共同生活援助事業所
定 員	5 名（女性専用）
居 室	全室個室（洋室）エアコン完備

設置主体	医療法人 洗心会
協力医療機関	「荒尾こころの郷病院」
名 称	グループホーム『わたぼうし』
所在地	〒864-0051 熊本県荒尾市大島字松原 52 番地 2 Tel 0968-62-2588





VACS（アルコール教室）



同じ問題を抱えるメンバーとの交流を通して、アルコール依存症についての学習を深めながら、自らのアルコール問題を語り合い、自分を見つめなおす場です。

教室の名前は Alcohol cram school（アルコール塾）の略称で、メンバーさんからのアイデアです。



どんなことをしているの？

- 脳トレ（パズル、ゲームなど）
アルコールの多量摂取は脳の萎縮や機能低下を起こしますので脳の活性化を目指しています
- おたがいの近況報告や思いを語る
皆さんに順番が回ってきますが、発言は強制ではないので、パスもできます
- アルコール依存症やアルコールの害についての学習
動画やテキストを使って勉強していきます

など

スタッフからのメッセージ

入院・外来問わず参加できます。決して堅くるしい会ではなく、和気あいあいと過ごしています。希望者には、外部の自助グループ（断酒会やAA）をご紹介しますこともできますので、興味のある方は、主治医やスタッフにお尋ねください。





家族会会議

家族会会議では、荒尾こころの郷病院へ入院・外来通院されている方のご家族を対象に運営している病院家族会「青空会」の活動への協力や同会の行事などへの参加案内などを行なっています。

◎令和4年度 青空会 活動報告



月	行 事
4 月	役員会
5 月	役員会
	青空会総会／書面開催
6 月	役員会
7 月	役員会
8 月	役員会
9 月	役員会
10 月	青空会交流会／在宅総合センターにて
12 月	役員会
1 月	役員会
	青空会便り発行
2 月	役員会
3 月	青空会交流会／在宅総合センターにて



栄養科 令和4年度行事食

月	日	行事食
令和4年4月	26日	ピクニックランチ
5月	2日	端午の節句ランチ
6月	22日	紫陽花ランチ
7月	7日	七夕御膳
8月	23日	お祭り御膳
9月	20日	敬老お祝い御膳
10月	31日	ハロウィンランチ
11月	24日	秋の懷石御膳
12月	23日	クリスマスランチ
令和5年1月	1日	おせち料理
2月	3日	節分御膳
3月	3日	ひなまつり御膳



七夕御膳



お祭り御膳



ハロウィンランチ



節分行事食



レクリエーション紹介

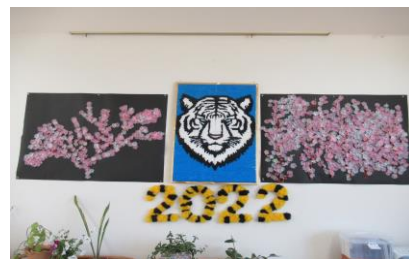
当院では、年間を通して様々な行事を行っていましたが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、予定していた院内レクリエーションはすべて中止となりました。

このような状況下でも、患者様のために、少しでも楽しみの一つとなるようレク委員や作業療法士が中心となって各病棟レクリエーションを行ないました。

また、あの時の賑わいに戻れたらいいですね。

◎年間レクリエーション紹介（令和4年度）

	院内レクリエーション	病棟レクリエーション
4月	ゲートボール大会(中止)	お花見
5月	合同バス旅行(中止)	端午の節句／宝探し
6月	熊精フェスタ(中止)	茶話会／風船バレー大会
7月		セタ会／そうめん流し／スイカ割り
8月		スイカ割り／かき氷大会／ミニ夏祭り
9月	敬老会(中止)	敬老会
10月	秋祭り(中止)	ミニ運動会
11月	ペタンク大会(中止)	カラオケ大会／お楽しみ会
12月	餅つき大会(中止) クリスマス託児所訪問	クリスマス会／忘年会
1月		新年会
2月	節分(中止)	節分／茶話会
3月		ひな祭り会／茶話会





フォトコンテスト作品
「 flamingo 」



フォトコンテスト作品
「イルミネーション」

VI. 新入職員紹介



看護師 高田 祐一

令和4年4月より入職させて頂きました、5病棟看護師の高田祐一です。

入職してからあっという間に1年以上が過ぎましたが、優しいスタッフの方ばかりで、疑問に思ったことなど気軽に相談ができ、自分自身の勉強や知識向上につながり、業務においても安心して業務にあたる事が出来ています。

私は魚釣りが好きで、仕事と趣味と両立して、日々の楽しい生活を送らせていただいています。ご迷惑をお掛けすることが多いと思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。



看護師 荒井 七海

令和5年3月より入職させて頂きました、南2病棟看護師の荒井七海です。

入職してからあっという間に半年が過ぎましたが、優しいスタッフのみなさんのお陰で、安心して日々の業務にあたる事が出来ています。

私はKPOPアイドルが好きで、休日はライブに行ったり友達と旅行に行くことが日々の楽しみになっています。休みの日は、予定が無くてもどこかへ出かけたくないので、無駄にお金を使いすぎてしまい貯金が出来ないのが悩みです。今年の目標は、宝くじを当て、貯金額を増やすことです。

看護師としての経験も短いので、ご迷惑をお掛けすることが多いと思いますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。



放射線技師 本池 直人

令和4年10月に入職しました診療放射線技師の本池直人です。いままで整形、内科系病院に勤めていましたが、精神・心療内科は初めてであり、新たな気持ちで励んでおります。仕事柄、医療画像をよく見ます。いままで培ってきた知識を活かしながら、画像診断の補助が出来ればと思います。

今、人生の半分を大牟田で過ごしていますが、あっという間に過ぎたように感じます。一般的な傾向として年をとればとるほど時間の経過が早く感じられるそうです。時間を長く感じるようにするには、何歳になっても新しいことに挑戦して新鮮味や刺激を感じ、常にワクワクすること、人生を思う存分に楽しむことが、体感的に長く感じることの秘訣みたいです。確かにこの数ヶ月、月日が長く感じた気がするかも…。

今後ともよろしくお願いします。



事務 有働 里美

令和4年8月に入職しました医事課の有働里美です。職員の皆さんが優しく、温かい雰囲気の中で仕事ができることをとても嬉しく思います。覚えることは多いですが、一つ一つ知識や経験を積んでいけたらと思います。

今年の夏の思い出は、子どもとお祭りに行ったり、(趣味ではないですが)陶芸教室に参加してお皿とコップを作ったりしました。焼くのに時間がかかるそうで、これがどうなるのか出来上がりを子どもと一緒に楽しみに待っているところです。

来院された患者様が心地よく過ごせるよう努めていきたいと思っています。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、よろしくお願い致します。

医療法人 洗心会

荒尾こころの郷病院年報

2022(令和4)年度

2023年 11月刊行

編集・作成	広報委員会
	大淵伸也
	前田彩美
	廣瀬義和
	内田夏実
	佐藤麻紀
	高木麗奈
	高村真穂
	塚本光章
	福市来瞳
	松石博典
	宮西秀明

医療法人 洗心会

荒尾こころの郷病院

病院長 王丸 道夫

〒864-0041 熊本県荒尾市荒尾 1992 番地

TEL 0968-62-0657

FAX 0968-62-2565